

# ボイラー取扱い実務経験証明書

(特級・一級)ボイラー技士免許申請用

氏名		住所	都 道 市 区 府 県 郡			
生年月日	大・昭・平 年 月 日生					
現在所持しているボイラー技士免許		(一級・二級)ボイラー技士免許 〔免許取得日〕(昭和・平成) 年 月 日				
取扱経験の内容	取扱ったボイラーの種類					
	用途	型式	伝熱面積	最使用圧力	ボイラー検査証	
					交付機関名	番 号
	暖房専用	貫流 蒸気 温水	m <sup>2</sup>	MPa [kgf/cm <sup>2</sup> ]		第 号
上記以外	貫流 蒸気 温水	m <sup>2</sup>	MPa [kgf/cm <sup>2</sup> ]		第 号	
ボイラー取扱作業主任者として選任されている場合			昭和 平成 年 月 日選任			
従事した期間	1 ボイラー取扱いの経験		昭和 平成 年 月 日から			
	2 ボイラー取扱作業主任者としての経験		期間	昭和 平成 年 月 日まで 年 月 (合計)		
該当する番号を で囲むこと。 従事した期間は、現在所有しているボイラー技士免許証の交付日以降の経験について記載すること。 従事した年数は、実際に従事した期間を合計し、記入すること。 暖房専用ボイラーのみを取扱っている場合は、経験年数1年を6ヶ月として取扱うこと。						
上記の記載内容については、相違ないことを証明します。						
平成 年 月 日						
事業場所在地			電話 ( )			
事業場名称						
事業者職・氏名					印	

- 備考
- 表題の( )内は、該当するものを囲むこと。
  - 交付機関には、 労働局、 労働基準監督署があること。
  - 「事業者職名・氏名」の欄は、記名押印することに代えて、事業者が自筆による署名をすることができること。